

知ってる？

都市農業のさまざまなはたらき



まちなみを良くするはたらき

まちなかにうるおいやゆとりのあるまちなみをつくりだしてくれます

都市農地はまちなかに緑とゆとりのあるまちなみをつくりだしてくれます。
また、花が咲く作物などはまちなみをはなやかにしてくれます。

まちの成り立ちを伝えるなど地域らしいまちなみをつくりだしてくれます

農家の屋敷やそれを囲む屋敷林が農地とともに残されている様子や、農地の区割りがまちなみに残っている様子は、まちに昔からの地域の個性を伝えてくれます。



交流を生むはたらき

交流を生み、コミュニティをつくり・守ることにつながります

都市農地は、身近な農業体験を提供し、地域住民同士や農家との交流を生み出してくれます。また農家には、消防団などの地域コミュニティを維持する活動に参加してくれる方が多くいます。



食を学ぶはたらき

身近に食や農を学ぶことが出来る場をつくりだしてくれます

都市農業は、自然とのふれあいの少ないまちなかで、農業を体験することができる貴重な場所です。また、地域でつくった農作物を学んだり、食べたりすることで、農や食を学ぶことができます。



地域の食料をつくるはたらき

地域の人々に新鮮な農作物を提供してくれます

都市農地は、栄養価が高く味の良い新鮮な農作物を都市住民に提供してくれます。
また、地域産の農作物を加工して売ったり、地域のレストランで提供したりすれば多くの人が地域産の農作物を食べることができます。



環境を守るはたらき

まちの環境を整えてくれます

コンクリートが多い都市はあたたまりやすく、夏にはとても暑くなりますが、都市農地の土や緑は、都市の気温を下げしてくれます。また、農地の土は余分な栄養を吸収して、川や海の水の汚染を防ぎます。

多様な生き物を守ってくれます

都市農地は、鳥や昆虫などの生き物のすみかとなることで多様な生き物を守ります。



防災に役立つはたらき

避難場所を提供してくれます

都市農地は、災害時に避難場所や、炊き出しなどの拠点となります。

食料や水などを蓄えてくれます

災害が起こると、食料や水が不足します。都市農地があると、農作物や井戸水が手に入りやすくなります。

火事や洪水をやわらげてくれます

建物がたくさん集まっている都市は、火事が広がりやすく危険です。都市農地は、火事が起こった際に火が広がるのを防ぎ、都市農地の土は雨水をためるので、洪水をやわらげます。